



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月9日

上場会社名 株式会社ダイドーリミテッド 上場取引所 東・名
 コード番号 3205 URL <https://www.daidoh-limited.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 鍋割 宰
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理財務部長 (氏名) 白子田 圭一 (TEL) 03-3257-5022
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	6,057	15.4	△365	—	△251	—	△239	—
2022年3月期第1四半期	5,247	55.3	△832	—	△745	—	△675	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △20百万円(—) 2022年3月期第1四半期 △626百万円(—)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△7.31	—
2022年3月期第1四半期	△20.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	30,935	7,707	22.2	209.57
2022年3月期	31,798	7,713	21.6	209.89

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 6,873百万円 2022年3月期 6,873百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、定款において期末日及び第2四半期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

2023年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的に算定することが困難であることから、引き続き未定とさせていただきます。今後、合理的な算定が可能となった段階で、速やかに公表する予定です。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	37,696,897株	2022年3月期	37,696,897株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	4,896,268株	2022年3月期	4,947,768株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	32,770,068株	2022年3月期1Q	32,688,377株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予測などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(会計方針の変更)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(重要な後発事象)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年6月30日)におけるわが国経済は、感染防止と経済活動の両立により徐々に回復の動きが見られましたが、新型コロナウイルスの変異株を中心とした感染者数の増加に加え、不安定な国際情勢に伴う資源価格の上昇や円安の影響などもあり、先行き不透明な状況が続きました。

衣料品業界におきましては、国内において前第1四半期連結累計期間に発出されていた緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が2022年3月に終了し、徐々に需要の回復が見られました。

このような経営環境のなか、当社グループは「お客様第一」「品質本位」の経営理念を基に、注力事業の効率化と収益力の強化に取り組んでおります。

衣料事業においては、製造部門では受注量が回復し、小売部門では前期に実施した不採算店舗の閉店により店舗数は減少していますが、既存店売上高は前年同四半期比で増加いたしました。

不動産賃貸事業においては、商業施設の来館客数の増加や、オフィス賃貸の効率化などにより、売上高が前年同四半期比で増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は6,057百万円(前年同四半期比15.4%増)、営業損失は365百万円(前年同四半期は営業損失832百万円)、経常損失は251百万円(前年同四半期は経常損失745百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は239百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失675百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して863百万円減少し、30,935百万円(前連結会計年度末比2.7%減)となりました。主な変動内容は、現金及び預金の減少、受取手形及び売掛金の減少等であります。純資産は5百万円減少し7,707百万円となり、自己資本比率は22.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢の影響などを合理的に算定することは困難と判断し、2023年3月期の連結業績につきましては引き続き未定とさせていただき、今後合理的な業績予想の算定が可能となった段階で速やかに公表する予定です。利益配当につきましても、上記に伴い現時点では未定とさせていただき、決定次第速やかに公表する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,468	4,623
受取手形及び売掛金	2,692	2,493
棚卸資産	6,315	6,525
その他	1,211	1,130
貸倒引当金	△34	△35
流動資産合計	15,654	14,737
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,726	5,749
その他（純額）	753	745
有形固定資産合計	6,480	6,495
無形固定資産		
その他	1,649	1,667
無形固定資産合計	1,649	1,667
投資その他の資産		
投資有価証券	6,336	6,354
その他	2,025	2,033
貸倒引当金	△347	△352
投資その他の資産合計	8,014	8,035
固定資産合計	16,143	16,197
資産合計	31,798	30,935

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,986	1,698
短期借入金	6,733	6,686
1年内返済予定の長期借入金	1,132	1,132
未払法人税等	118	61
賞与引当金	193	238
契約負債	451	568
その他	4,385	4,027
流動負債合計	15,000	14,411
固定負債		
長期借入金	3,984	3,931
長期預り保証金	2,199	1,968
退職給付に係る負債	216	220
その他	2,684	2,694
固定負債合計	9,083	8,815
負債合計	24,084	23,227
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,891	6,891
資本剰余金	7,823	7,780
利益剰余金	△5,220	△5,460
自己株式	△3,904	△3,851
株主資本合計	5,589	5,361
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	543	579
為替換算調整勘定	740	933
その他の包括利益累計額合計	1,284	1,512
新株予約権	181	185
非支配株主持分	658	648
純資産合計	7,713	7,707
負債純資産合計	31,798	30,935

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	5,247	6,057
売上原価	2,389	2,853
売上総利益	2,857	3,204
販売費及び一般管理費	3,690	3,570
営業損失(△)	△832	△365
営業外収益		
受取利息	45	24
受取配当金	64	64
為替差益	21	55
受取手数料	18	19
補助金収入	—	16
その他	28	30
営業外収益合計	179	211
営業外費用		
支払利息	51	47
支払手数料	24	23
その他	16	26
営業外費用合計	91	97
経常損失(△)	△745	△251
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除売却損	1	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純損失(△)	△746	△252
法人税、住民税及び事業税	△18	11
法人税等調整額	△30	△14
法人税等合計	△48	△2
四半期純損失(△)	△698	△250
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△22	△11
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△675	△239

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純損失(△)	△698	△250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60	35
為替換算調整勘定	132	194
その他の包括利益合計	71	229
四半期包括利益	△626	△20
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△608	△10
非支配株主に係る四半期包括利益	△17	△9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。この変更による当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は、2022年7月7日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社ダイドーフォワードが所有する固定資産を譲渡することを決議し、同日付で売買契約を締結いたしました。

1. 譲渡の理由

当社は、当社本社ビルの老朽化に伴い、再開発や売却等の可能性について検討しておりましたが、経営資源の有効活用と財務体質の強化を図るため、以下の物件（以下、本物件）を売却することを決議いたしました。

本物件は当社および子会社が本社として利用しておりますが、譲渡先との間で賃貸借契約を締結して本物件の使用を継続する予定であり、本社所在地に変更はありません。

2. 譲渡資産の内容

資産の名称	所在地および資産の内容	現況
ダイドーリミテッドビル 千代田区 土地・建物	東京都千代田区外神田三丁目1番16号 土地面積：1,746,65 m ² 建物延床面積：10,189.01 m ²	事務所および店舗

※譲渡価額および帳簿価額につきましては譲渡先との機密保持契約により開示を控えさせていただきますが、不動産鑑定評価を踏まえ適正な価格であると判断しております。譲渡益は、譲渡価額から帳簿価額および譲渡に係る諸費用の見積額を控除した概算で約100億円となる見込みです。

3. 譲渡先の概要

譲渡先は国内の第三者法人であり、譲渡先との機密保持契約により開示を控えさせていただきますが、譲渡先と当社の間には、資本関係・人的関係・取引関係・関連当事者として特筆すべき事項はありません。

4. 連結子会社の概要

(1) 名称	株式会社ダイドーフォワード
(2) 所在地	東京都千代田区外神田三丁目1番16号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 萩原 秀敏
(4) 事業内容	衣料服飾製品の製造・販売、不動産賃貸、商業施設の運営
(5) 資本金	100百万円

5. 譲渡の日程

(1) 取締役会決議日	2022年7月7日
(2) 契約締結日	2022年7月7日
(3) 引渡予定日	2023年3月31日

本物件の引渡しの時点で、当該固定資産の譲渡に伴い発生する譲渡益を計上する予定です。また、売却収入は、不動産賃貸事業の安定化および効率化を図るために、新たな収益物件の取得に充当する予定です。